

日本赤十字社長崎県支部 救助員養成講習会 報告

2023.7.31 (一社) 長崎県トライアスロン協会

4月に、日本赤十字社の救護に関する講習会の案内をしましたが、水上安全法救助員Ⅰ講習会（プールでの講習）、同救助員Ⅱ講習会（海での講習）が、6月に長崎市で開催されました。また、佐賀県唐津市でも、7月に救助員Ⅱ講習会が開催され、県協会審判員3名及び県協会会員1名が救助員Ⅰ・Ⅱの資格を取得しました。県内大会や海での記録会練習会などでは、安全対策として、海での救護スタッフが必要です。これらの活動をする上で不可欠な知識と技術を身に着けた、新しい救助員の皆さんの今後の活動に期待します。

長崎県支部 救助員Ⅰ講習会 6月5.6.13日 長崎市民総合プール
救助員Ⅱ講習会 6月25.26日 長崎市伊王島海水浴場
佐賀県支部 救助員Ⅱ講習会 7月15.16日 唐津市西の浜海水浴場
資格取得された方

加納 修二、辻山 弘美智、樋口 英雄（以上審判員）、内藤 誠

日赤救急法基礎講習は、年間を通じて開催されています。心肺蘇生やAEDの使い方などを学ぶことができます。大会、練習会などの他、日常生活でも必要です。

詳しくは、日赤長崎県支部HPで確認ください。

<https://www.jrc.or.jp/chapter/nagasaki/study/>

(救助員Ⅰ講習会：長崎市民総合プール)





(救助員Ⅱ講習会：伊王島海水浴場)



(参加者感想)

資格取得にあたり、スイムの TO 業務にてこの資格が多いに貢献し、知識として救助活動には多大な恩恵があると感じました。しかしながら、実際の救助を実施するに当たり泳力とまた十分に経験を積むことが不可欠だと言うことも強く感じました。今後 TO 業務では今回習得した知識を活かした研鑽を積み活動を行いたいと思います。